

資料3 「秋田大学産婦人科専門研修プログラム」

【秋田大学産婦人科専門研修施設群】

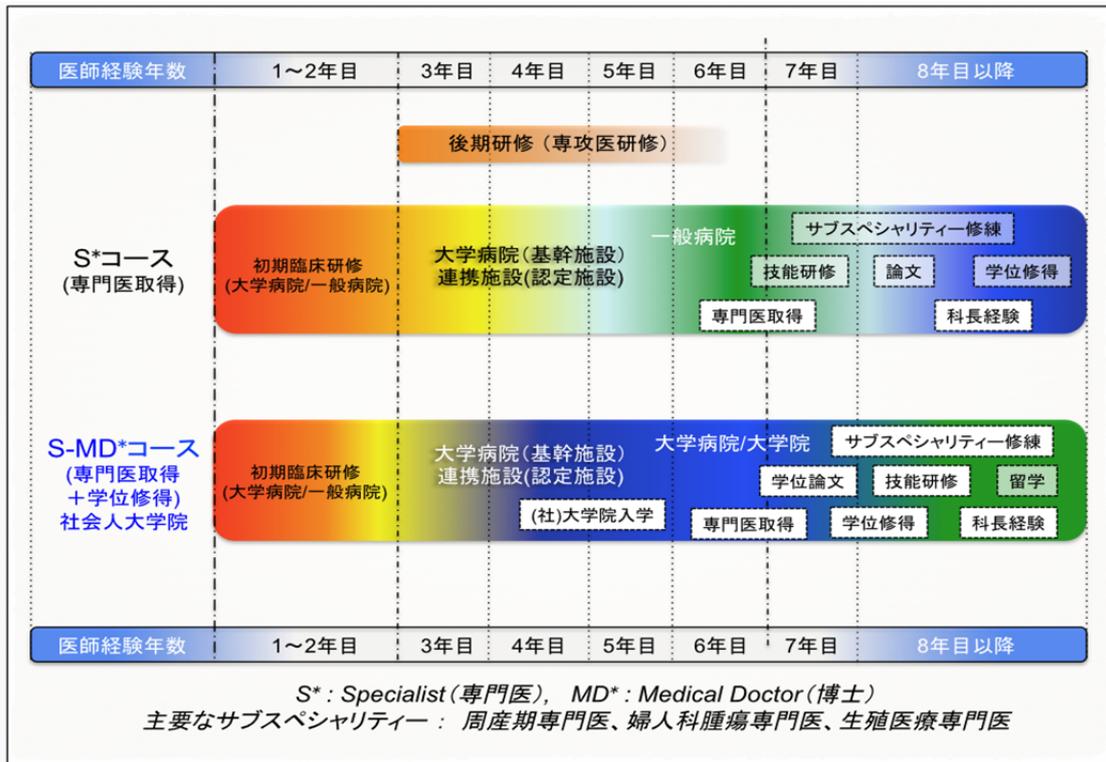


2016.1月～12月	分娩件数	帝王切開	婦人科手術	婦人科 内視鏡手術	郭清手術	体外受精 施行周期数
施設群合計	4058件	672件	1384件	259件	100件	338件

秋田大学産婦人科研修プログラムでは秋田大学医学部附属病院を基幹施設とし、連携施設とともに研修施設群を形成して専攻医の指導にあたる。これは地域医療を経験しその特性の習熟を目的とし、高度かつ安定した地域医療の提供に何が必要かを勘案する能力がある専門医の育成に寄与するものである。指導医の一部も施設を移り施設群全体での医療レベルの向上と均一化を図ることで専攻医に対する高度に均一化された専攻医研修システムの提供を可能とする。連携施設には得意とする産婦人科診療内容があり、基幹施設を中心として連携施設をローテートする事で生殖医療、婦人科腫瘍（類腫瘍を含む）、周産期、女性のヘルスケアの4領域を万遍なく研修する事が可能となる。

産婦人科専攻医の研修の順序、期間等については、個々の専攻医の希望と研修進捗状況、各施設の状況、地域の医療体制を勘案して、秋田大学産婦人科研修プログラム管理委員会が決定する。

【秋田大学産婦人科専門研修プログラムの例】



専攻医は3年間で修了要件を満たし、ほとんどは専門医たる技能を修得したと認定されると見込まれる。修了要件を満たしても技能の修得が足りない場合、病気や出産・育児、留学などのため3年間で研修を修了できなかった場合は1年単位で研修期間を延長し、最終的に専門医を名乗るに足る産婦人科医として、修了年の翌年度に産婦人科専門医試験を受検する。専門医を取得して産婦人科研修プログラムの修了と認定する。研修は基幹施設である秋田大学医学部附属病院産婦人科ならびに秋田県内の連携施設にて行う。

秋田大学医学部附属病院産婦人科研修プログラムは専門医取得後に以下の専門医・認定医取得へつながるようなものとする。

- ・日本周産期・新生児医学会 母体・胎児専門医
- ・日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医
- ・日本生殖医学会 生殖医療専門医
- ・日本女性医学学会 女性ヘルスケア専門医
- ・日本産科婦人科内視鏡学会 技術認定医

専門医取得後には、産婦人科4領域の医療技術向上および専門医取得を目指す臨床研修や、リサーチマインドの醸成および医学博士号取得を目指す研究活動も提示する。

〈秋田大学医学部附属病院 週間スケジュール〉

曜日/時間帯	月	火	水	木	金	土	日
8:30～		朝ミーティング 術前検討会	朝ミーティング 術前検討会	朝ミーティング 術前検討会	朝ミーティング 術前検討会	休日 or オンコール業務 or 研鑽活動 or 出張診療	休日 or オンコール業務 or 研鑽活動 or 出張診療
AM	外来研修 病棟業務	外来研修 病棟業務 手術	外来研修 病棟業務 手術	外来研修 病棟業務	外来研修 病棟業務 手術		
昼頃	昼休み(1時間程度)						
PM	病棟業務 カンファランス 術前検討会	病棟業務 手術	病棟業務 手術	病棟業務	病棟業務 手術		
17:30頃～翌朝	休息・研修／残務・オンコール業務／出張診療						
	火/水曜日手術の主な内容(悪性腫瘍手術・良性腫瘍開腹手術・帝王切開など)						
	金曜日手術の主な(良性腫瘍手術・腹腔鏡手術・帝王切開)						